

参加者
募集

4年後に迎える1300年祭の為の 寺田の歴史学校

1300年祭を4年後に控え、八幡平市寺田地区では、地域の歴史や文化を深く学ぶための「寺田の歴史学校」を毎年開催しております。今年度は、全4回にわたり、元八幡平市博物館館長の矢萩昭二氏を講師に迎え、地元の名所や歴史について詳しく学べる絶好の機会です。座禅や観音霊場巡り、寺田城の縄張り探索など、豊かな歴史を肌で感じながら学ぶことができます。皆様のご参加を心よりお待ちしております。

- ▶ 内 容 : 4回 | 10/8(火)・10/18(金)・11/6(水)・11/18(月)
- ▶ 参 加 費 : 第2回バス研修のみ 2,000円 (バス代、昼食代、拝観料他)
第1回、第3回、第4回は無料
- ▶ 講 師 : 元八幡平市博物館長 矢萩 昭二氏
- ▶ 募集人数 : 15人
- ▶ 申込期日 : 令和6年9月30日 (月)

●第1回「椅子座禅と法話」 場所：聖福寺（現地集合）

令和6年10月8日（火）13：30～15：00

●法話 聖福寺住職から法話をお聞かせします。

●椅子座禅 「坐禅に興味はあるけれど、膝の痛みが気になる…」そんな理由であきらめていた方に朗報です。身体に優しいイス坐禅なら、無理なく心の静寂を体験していただけます。初めての方や、伝統的な坐禅に挑戦したいけれど足が心配という方も大歓迎！リラックスしながら、深い集中と癒しの時間を一緒に味わいませんか？



●第2回「糖部三十三観音霊場と三戸城」バス巡り

令和6年10月18日（金）

▶日 程 8：30

寺田コミセン集合出発

10：20～11：00

白華山法光寺

11：10～11：30

相内観音

11：40～12：10

宝珠山恵光院

12：20～13：15

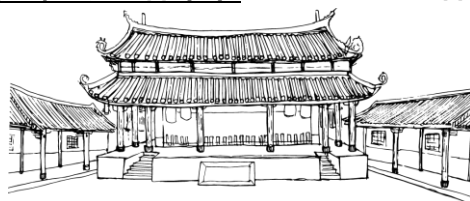
昼食（レストランみうら）

13：20～14：00

国史跡三戸城跡

15：45

寺田コミセン着



寺田城に在城し聖福寺を開基した北氏の故郷、青森県南部町の糖部の三十三観音霊場の一部を巡ります。三戸城は、三戸南部氏により戦国時代(16世紀中頃)に築城され、石垣や堀跡、土塁などの遺構が多く残り往時を偲ばせています。また、城郭を模した三戸城温故館や歴史民俗資料館があり、歴史ファンからも人気がある城です。

●第3回「城とは何か、土の城と石垣の城」

令和6年11月6日（水）13：30～15：00 場所：寺田コミュニティセンター大会議室

座学「城とは何か、土の城と石垣の城」郷土には数十の城館が存在します。城は様々な工夫を駆使して防御態勢をとっていました。城とは何かを学び、その城館の持つ特色を考えてみます。

●第4回「縄張りから見た寺田城、縄張りの痕跡を探してみよう」

令和6年11月18日（月）10：00～11：30 場所：聖福寺（現地集合）

寺田城に登り、城内を歩いて、堀や土塁を確認します。寺田城北氏4代岩松碑を参拝します。